

別記様式第2

①

屋内消火栓設備試験結果報告書										
試験実施日 年 月 日										
試験実施者										
住 所										
氏 名 印										
用 途 () 項		構 造		A B C						
延べ面積		m ²		階 数		地上 階 地階		階		
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結 果		
外 観 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	水	水源の種類・構造								
		水 量		m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)						
		吸水障害防止措置		有 ・ 無						
		給 水 装 置		—						
		耐 震 措 置		有 ・ 無						
	縦 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	設 置 場 所								
		ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量 ℓ/min					
			型式		製造番号					
		電動機の仕様	製造者名		種別 型電動機					
			型式		定格電圧 V					
製造番号			定格電流 A							
ポンプ・電動機		設置状況		—						
		接地工事		種接地						
		配 線		—						
水圧上昇防止のための逃し装置		潤 滑 油		—						
	配管・バルブ類		管の呼び		A					
	オリフィス等		流過口径		mm					

別記様式第2

①

屋内消火栓設備試験結果報告書										
試験実施日 年 月 日										
試験実施者										
住 所										
氏 名 印										
用 途 () 項		構 造		A B C						
延べ面積		m ²		階 数		地上 階 地階		階		
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結 果		
外 観 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	水	水源の種類・構造								
		水 量		m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)						
		吸水障害防止措置		有 ・ 無						
		給 水 装 置		—						
		耐 震 措 置		有 ・ 無						
	縦 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	設 置 場 所								
		ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量 ℓ/min					
			型式		製造番号					
		電動機の仕様	製造者名		種別 型電動機					
			型式		定格電圧 V					
製造番号			定格電流 A							
ポンプ・電動機		設置状況		—						
		接地工事		種接地						
		配 線		—						
水圧上昇防止のための逃し装置		潤 滑 油		—						
	配管・バルブ類		管の呼び		A					
	オリフィス等		流過口径		mm					

屋内消火栓消火設備

②

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果
外 加 圧 を 用 い る 水 の 装 置	水温上昇防止のための逃し装置	ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m	
		逃し装置の設定圧力	MPa	
	性能試験装置の配管・バルブ類		——	
	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
		水 量	ℓ	
		溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A
		呼 水 管	管の呼び	A
		補 給 水 管	管の呼び	A
		減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極	
		設 置 場 所		
	制 御 装 置	制 御 盤	——	
		予 備 品 等	——	
		接 地 工 事	種接地	
	圧力計・連成計	設 置 位 置	——	
		性 能	級	
	起 動 装 置	直接操作部	設 置 場 所 等	
			表 示	——
		遠隔操作部	設 置 場 所 等	
			構 造	——
	遠 隔 自 動 起 動 装 置 (最操作性1号・2号・ <u>広範囲型2号</u> 消火栓)	——		
		起 動 用 圧 力 タ ン ク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		タ ン ク の 容 量	ℓ	
		配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A
	高架水槽を用いるもの	構 造		
		内 容 積 ・ 落 差	m ³	m
		配 管 ・ バ ル ブ 類	——	
		水 位 計	——	
	圧力水槽を用いるもの	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa

屋内消火栓消火設備

②

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果
外 加 圧 を 用 い る 水 の 装 置	水温上昇防止のための逃し装置	ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m	
		逃し装置の設定圧力	MPa	
	性能試験装置の配管・バルブ類		——	
	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
		水 量	ℓ	
		溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A
		呼 水 管	管の呼び	A
		補 給 水 管	管の呼び	A
		減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極	
		設 置 場 所		
	制 御 装 置	制 御 盤	——	
		予 備 品 等	——	
		接 地 工 事	種接地	
	圧力計・連成計	設 置 位 置	——	
		性 能	級	
	起 動 装 置	直接操作部	設 置 場 所 等	
			表 示	——
		遠隔操作部	設 置 場 所 等	
			構 造	——
	遠 隔 自 動 起 動 装 置 (最操作性1号・2号・ <u>広範囲型2号</u> 消火栓)	——		
		起 動 用 圧 力 タ ン ク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		タ ン ク の 容 量	ℓ	
		配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A
	高架水槽を用いるもの	構 造		
		内 容 積 ・ 落 差	m ³	m
		配 管 ・ バ ル ブ 類	——	
		水 位 計	——	
	圧力水槽を用いるもの	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa

屋内消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容		結果
外 観	加圧送水装置	自動加圧装置	有 ・ 無	
		圧力水槽を用いるもの		
		配管・バルブ類	——	
	耐震措置	水位計・圧力計	——	
			有 ・ 無	
	配管・バルブ類	設置状況	——	
		配管	——	
		バルブ類	——	
		吸水管	——	
		フート弁	——	
	電源	耐震措置	有 ・ 無	
		常用電源	V	
	非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	
試 消 火 栓 等	消火栓	消火栓の設置個数	階	——
			1号消火栓	——
			2号消火栓	——
		設置場所		——
		周囲の状況・操作性		——
		開閉弁設置高さ		床面からの高さ m
	屋内消火栓箱	ホース接続口		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		消火栓開閉弁		<u>手動式</u> ・ <u>自動式</u>
		周囲の状況		——
		設置状況		——
		材質等		——
		表示灯		——
ホース・ノズル	ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		ノズル		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		結合状態		——

屋内消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容		結果
外 観	加圧送水装置	自動加圧装置	有 ・ 無	
		圧力水槽を用いるもの		
		配管・バルブ類	——	
	耐震措置	水位計・圧力計	——	
			有 ・ 無	
	配管・バルブ類	設置状況	——	
		配管	——	
		バルブ類	——	
		吸水管	——	
		フート弁	——	
	電源	耐震措置	有 ・ 無	
		常用電源	V	
	非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	
試 消 火 栓 等	消火栓	消火栓の設置個数	階	——
			1号消火栓	——
			2号消火栓	——
		設置場所		——
		周囲の状況・操作性		——
		開閉弁設置高さ		床面からの高さ m
	屋内消火栓箱	ホース接続口		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		消火栓開閉弁		——
		周囲の状況		——
		設置状況		——
		材質等		——
		表示灯		——
ホース・ノズル	ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		ノズル		1号消火栓・易操作性 1号消火栓・2号消火栓・ <u>並列型2号消火栓</u>
		結合状態		——

屋内消火栓消火設備

④

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容		結 果		
外 観 試 験	消 火 栓 等	ホース・ノズル	収 納 状 態	ホースリール式・折畳等収納式・その他			
		降 下 装 置	設 置 高 さ	Ⅲ			
			表 示 灯	_____			
減 圧 措 置			減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁				
機 能 試 験	ボ ン プ を 加 圧 送 い る も の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm		
			自動給水装置作動状況	_____			
			呼水槽からの水の供給状況	_____			
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等	_____			
			電源切替時の運転状況	_____			
		起 動 装 置 試 験・ポン プ 始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等	_____			
			始動表示の点灯状況	表示灯式・点滅式			
		ポンプ試験	起動用水圧閉閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力	MPa		
				作動圧力	MPa		
			運 転 状 況	_____			
				※締切り運転 時の状況	締切揚程	m	
				電 圧	V		
		※定格負荷運 転時の状況	電 流	A			
			定格揚程	m			
			電 圧	V			
		電 流	A				
	※水漏上昇防止装置試験		逃し水量	ℓ/min			
	※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	ℓ			
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	_____			
			静 水 圧 測 定	最下位 m 最上位 m			
		圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	_____		
	自動加圧装置作動状況			_____			
静 水 圧 測 定	最下位 MPa 最上位 MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力 MPa				
空 降 下 装 置 試 験			_____				
総 合 試 験	放 水 試 験	_____	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 量		
		同時放水試験		MPa	ℓ/min		
				MPa	ℓ/min		
		個 別		MPa	ℓ/min		

屋内消火栓消火設備

④

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容			結 果		
機 能 試 験	減 圧 措 置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁						
		底面からの高さ			cm			
	ボ ン プ を 加 圧 送 い る も の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		_____			
			自動給水装置作動状況		_____			
			呼水槽からの水の供給状況		_____			
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		_____			
			電源切替時の運転状況		_____			
		起 動 装 置 試 験・ポン プ 始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等		_____			
			始動表示の点灯状況		_____			
		ポンプ試験	起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力	MPa		
					作動圧力	MPa		
			運 転 状 況		_____			
			※締切り運転 時の状況	締切揚程		m		
				電 圧		V		
		電 流		A				
		※定格負荷運 転時の状況	定格揚程		m			
			電 圧		V			
			電 流		A			
	※水漏上昇防止装置試験		逃し水量		ℓ/min			
	※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差		ℓ			
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		_____			
		静 水 圧 測 定	最下位	m	最上位	m		
圧力水槽を 用いるもの		作動試験	給水装置作動状況		_____			
	自動加圧装置作動状況		_____					
	静 水 圧 測 定	最下位	MPa	最上位	MPa			
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力 MPa					
総 合 試 験	放 水 試 験	_____	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 容 量			
	同時放水試験			MPa	ℓ/min			
				MPa	ℓ/min			
	個 別			MPa	ℓ/min			

屋内消火栓消火設備

⑤

試 験 項 目		種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
総合試験	全 操 作 性 試 験 (易操作性1号・2号・二 範囲型2号消火栓)	ホースリール式・折畳等収納式	
	非常電源切替装置	自家発電設備	_____
		蓄電池設備	_____
		燃料電池設備	_____
備考			

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内容制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内容制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。

4 1号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」(平成25年消防庁告示第2号、以下「屋内消火栓等基準告示」)という。第2第1号(1)の規定に適合するもの、易操作性1号消火栓は同号(2)の規定に適合するもの、2号消火栓は同号(3)の規定に適合するもの及び次範囲型2号消火栓は同号(4)の規定に適合するものをいう。

5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

6 結果の欄には、良否を記入すること。

7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

8 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

屋内消火栓消火設備

⑤

試 験 項 目		種 別・容 量 等 の 内 容	結 果	
総合試験	<u>操 作 性 試 験</u> (易操作性1号・2号 <u>消火栓</u>)	ホースリール式・折畳等収納式		
	非常電源切替装置	自家発電設備	――	
		蓄電池設備	――	
		燃料電池設備	――	
備考				

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内容制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内容制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。

4 _____

4 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号) _____ に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

5 結果の欄には、良否を記入すること。

6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

7 _____ 操作盤が設けられているものにあつては、 _____ 操作盤についての試験結果報告書を添付すること。